

2017 平和旬間

非暴力による平和を

誰もが平和の作り手になれるのです



- 2017年「世界平和の日」教皇メッセージより -

佐用教会平和旬間行事

「日本カトリック平和旬間」は、教皇ヨハネ・パウロ2世が訪日された1981年に、広島のパークで、全世界に向けてされた平和アピールにこたえて設けられたものです。「戦争は人間の仕業です」という言葉で始まる「平和アピール」は、当時の世界に衝撃を与えました。日本の司教団も、教皇のこの訴えを真摯に受け止めました。「日本カトリック平和旬間」は、広島に原爆が投下された8月6日から、長崎への原爆投下の日をはさみ、15日までの10日間を指します。平和のために祈り、日夜努力を払っておられる教皇と心を合わせ、また日本司教団の意向に合わせて、平和への道を共に歩んで行くこととしたものです。



期 間 8月4日(金)～5日(土)

テーマ 子ども達と考える差別と戦争と平和

行 事

●土曜学校キャンプ(8月4日～5日)

場 所:佐用教会および佐用マリア幼稚園

テーマ:「差別」

身近にある『差別』について学び、
平和への道を考える。

●平和祈願ミサ(8月5日(土)、午前10時～)

土曜学校との合同ミサ



JR 姫新線佐用駅から 160 メートル

(問合せ 0790-82-4082)